

愛荘町役場の庁舎機能集約に伴う改修工事の完成について

令和5年7月から工事着手しました庁舎改修工事について、工事期間中、住民の皆様をはじめ役場に来庁された関係者の方々のご理解ご協力のもと令和7年1月末をもって、全ての工事が無事完了しました。

公共施設の最適配置は、少子高齢化・社会の成熟化が進む中においても将来を見据え、今後も活気ある町であり続けるために取り組んでいます。

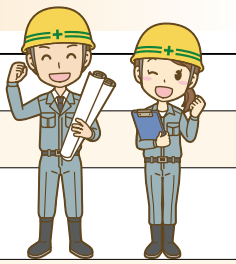
合併から20年目を迎える節目の年に、庁舎機能の集約による新たな体制のもと、引き続き住民の皆様に寄り添ったサービスの提供に努めてまいります。

主な工事内容

工事内容としては、旧愛知川庁舎を本庁舎機能とするための改修、旧秦荘庁舎を支所とするための改修、新保健センター増築は安心安全な健診スペースとプライバシーを確保した相談スペースを確保したものです。

主な工事期間中の動き

令和6年4月	秦荘サービス室の取扱い業務を拡大
令和6年7月	新保健センター開所
令和6年9月	愛荘町役場愛知川庁舎に全ての課を配置し、本庁舎として業務開始 愛荘町役場秦荘庁舎を秦荘支所として業務開始
令和7年2月	秦荘支所新事務所で業務開始（仮設事務所より移動）



令和7年2月3日から秦荘支所が新事務所で業務開始



▼支所1階 会議室



◀新しくなった支所事務所



▲待合室に設けた
キッズスペース

人と人が交流できる新たなスペースを整備



秦荘支所の2階に多目的ルームとコミュニティルームを新しく整備しました。多目的ルームは、ダンス等の練習ができる空間となっております。各部屋の利用開始は令和7年4月からです。詳しいご利用方法は改めて周知します。皆様のご利用をお待ちしております。

◀多目的ルーム



▲コミュニティルーム

図 経営戦略課 公共施設最適配置推進室 ☎ 0749 - 42 - 7680

▼ケアマフの編み方のコツを学ぶ参加者



作る人も使う人も癒される ケアマフ講座

12月17日、ケアマフ講座がゆめまちテラスえちで行われました。

ケアマフとは、飾りのついた筒状の編み物で、筒の中に手を入れたり、柔らかな飾りに触れたりすることで、不安やストレス、苦痛などを和らげる効果があり、高齢者施設や病院で実際に活用されています。

参加者は、講師の高田 優さんから、毛糸の選び方やケアマフを編む際の注意点などをアドバイスいただきながら、ケアマフ作りに挑戦しました。

参加者は「何か人の役に立てるかもしれないと思い参加しました。編んでいると心が落ち着いて自分自身も癒されます。ケアマフ作りは楽しめるボランティアです」「今回初めてケアマフ作りに挑戦しました。第一号を家族にプレゼントするのが楽しみです」と話されていました。

▼西川さん（写真左）、藤居さん（写真中央）



第24回商工会青年部全国大会主張発表大会 優良賞受賞・まちづくり部門の顕彰

12月19日、愛荘町商工会青年部の藤居 正樹部長と西川 詢青年部員が有村町長へ第24回商工会青年部全国大会の成績等について報告されました。

西川さんは、11月27日にパナソニックスタジアム吹田で開催された、第24回商工会青年部全国大会（大阪大会）において、近畿ブロック代表として『地元を盛り上げる憧れの集団 チャンスで溢れる青年部』と題して主張発表を行い、優良賞を受賞されました。

また、同大会において、愛荘町商工会青年部が愛荘66かまど祭などの活動を評価され、「第24回商工会青年部全国大会 まちづくり部門」の顕彰を受賞されました。

▼食品をご提供いただく様子



もったいないをありがとうの気持ちに 愛荘町フードドライブ

12月19日から21日の3日間、ハーティーセンター秦荘と福祉センター愛の郷で、愛荘町フードドライブを実施しました。

フードドライブとは、家庭で余っている食品を持ち寄り、地域の福祉団体や施設、フードバンクなどに寄附する活動です。

集まった食品は、子ども食堂やフードバンク等に提供し、子どもたちや地域の方々においしく食べていただきました。

ご協力いただきました皆様、ありがとうございました。

これからも引き続き、ごみの減量化にご協力をお願いします。



▼みんなでお鍋を囲む楽しい昼食のひととき



あったかお鍋を楽しむ ふれあいハウスとよくに

12月26日、とよくに子ども食堂がふれあいハウスとよくに（東円堂）で開催されました。

今回は、「アツアツお鍋で野菜をたくさん食べよう!」をテーマに、地域のボランティアの方に作っていただいたカレー鍋とラーメン鍋を、子どもたちはお腹いっぱい食べていました。

また、ペットボトルを使った灯籠作りに挑戦し、子どもたちは、マジックで絵を描いたり、色を塗ったりして思い思いの灯籠を完成させました。これらの灯籠は大晦日に、信光寺の除夜の鐘で飾られました。

ふれあいハウスとよくには、地域の子どもと大人がつながる地域交流の場となっています。